

体験実習科目 地域・職場そして世界を体験しよう。

■社会活動

公共機関等が主催するイベントへのボランティア参加や外国の大学生との交流活動などを通じて、社会での実践力・企画力を養うとともに「社会を見る目」を体得できます。

■企業研修

県内外企業の現場で働く経験を通じて、社会人としての課題、企業運営、職務遂行に必要な知識・技術などを体験し、働くことの自覚や自信を身につけます。

■異文化コミュニケーション

学術交流を結んでいる外国の大学（ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ、中国の南京農業大学）で、異文化に触れるとともに生の英語または中国語を学び、コミュニケーション能力を身につけます。



社会活動 錦江湾遠泳(上2点)
 異文化コミュニケーション ハワイ・ダイヤモンドヘッドにて(中・左)
 異文化コミュニケーション ハワイ・ハワイ大学コミュニティカレッジにて(中・右)
 異文化コミュニケーション 中国・南京農業大学にて(下2点)



様々な単位認定 学科専攻・キャンパス・海を越え

■学科を越えて 開放科目等の利用

「他の学科専攻の興味ある科目を受講してみたい。」という知的好奇心に応える制度で、一定の条件の下に他学科専攻で開講されている科目を受講できます。

■キャンパスを越えて 県内単位互換制度の利用

「県内の大学・短大等の講義を受講してみたい。」という知的好奇心に応える制度で、一定の条件の下で県内の他大学・短期大学等の講義を受講できます。

■海を越えて 交換留学制度の利用

「外国の大学に留学して勉強してみたい。」という知的好奇心に応える制度で、本学と交換留学協定を結んでいる中国の南京農業大学へ、短期交換留学生（半年または1年間）として留学して学ぶことができます。

キャリアデザイン 仕事を知ろう。自分を知ろう。

卒業後のキャリア形成の参考となるよう県内企業の経営者、本学の卒業生・教職員などの講師陣が、学生をとりまく就業環境、社会の中で働くことの意味、就職活動の実践的な進め方などを系統的に講義します。

学生が自分自身を再発見するとともに、将来の職業生活等を展望し、設計する力を身につけます。

教職課程 子どもたちと生きる。先生になろう。

本学の日本語日本文学専攻・英語英文学専攻・生活科学専攻では中学校教諭二種免許状（国語・英語・家庭）を、食物栄養専攻では栄養教諭二種免許状を取得することができます。この教育職員免許状を取得するには、各専攻を卒業することに加えて、教職課程の単位を習得することが必要です。栄養教諭の場合はさらに栄養士免許証の取得も必要です。

教職課程の講義では、人はどのような時に学ぶ必要を自覚するのか、思春期にある子どもたちにとって教師はどのような存在なのか、社会で働くことと学ぶことはどのような関連にあるのかなどを考えます。

中学校教諭免許状では、三週間、栄養教諭では一週間の教育実習が必要です。実習のなかで大学で学んだ理論を実践し、教員として子どもたちと向き合うという体験をします。教育実習でより強く教員になりたいと感じる学生が多いようです。

また、中学校は義務教育です。義務教育の学校の免許状を取得するためには、社会福祉施設などや特別支援学校での介護等体験（全部で七日間）も必要です。

卒業と同時に教員免許を取得するわけですが、教員になったり、あるいは進学し、さらに教職の勉強を続ける学生が多くいます。

■カリキュラム

- | | |
|---------|---------|
| 教職入門 | 教育心理学 |
| 教育行政学概論 | 道徳教育の研究 |
| 教育実習 | 教科教育法 |
| 教育相談 | 他 |
| 教育方法学概論 | |



キャリアデザイン 講義風景 (上)
 教育実習模擬授業風景 (中)
 教育実習風景 (下)

キャンパスガイド

輝くときをこの緑あふれるキャンパスで。



1 掲示板

時間割、試験、休講、補講、及び教室変更等、学生への連絡や通知を掲示します（休講情報はホームページにも掲載されます）。



2 学生会館（学生食堂）

学生同士の語らいの場であり、学生と教職員のコミュニケーションホールにもなっているのが学生会館です。その中にある学生食堂は、安くて美味しいと評判です。



3 学生会館（生協売店）

学生と教職員が出資・運営する自主的相互組織として、生活協同組合があります。書籍・文具からCD・パソコンにいたるまで安価で豊富な品揃えでキャンパスライフをバックアップしています。



4 体育館

バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球等、授業以外のサークル活動にも使用しています。



5 第3駐車場

通学で利用する自動車・単車・自転車のための駐車・駐輪場です。学内には第1駐車場から第4駐車場までスペースが設けられています。



6 グラウンド

一周330メートルのグラウンドです。ナイター設備があるので、夜間の利用も盛んに行われています。



7 テニスコート

ナイター設備のあるコートが4面あります。全天候型コートですので、雨上がりでもすぐに水が乾きます。



8 第1パソコン室

本学には、第1パソコン室と第2パソコン室、及びパソコン自習室があります。



9 ワークステーション室

通常の授業のほかに、テレビ会議等にも使用されています。



10 集団給食実習室

生活科学科食物栄養専攻では2年生になると、給食管理実習として、学内で年8回の給食サービスを実施しています。鹿児島の季節の食材を使ったメニューは、栄養バランスだけでなく、盛り付けや調理法にも工夫を取り入れています。



11 視聴覚室

附属図書館2階にある視聴覚室は、通常授業のほか、様々な講演会や卒業研究発表会等に利用されています。



12 附属図書館

約12万冊の蔵書の他、雑誌約1500タイトル、ビデオやLD、DVDなどの視聴覚資料も揃っています。図書資料の利用者端末等での検索や、他大学の資料の検索・閲覧・複写や借受けもできます。



■バドミントン（一部）



■茶道部



■A-Z



■吹奏楽



■KLC



■バスケットボール部（二部）



■バレーボールサークル（二部）

■硬式テニス 週に1回活動しています。人数は少ないですがノリのいい2年生ばかりなので楽しみながらサークルできること間違いなしです！初心者でも大歓迎です。

■飲茶の会 お茶のテイスティングをしたり、パッケージデザインを作成したりしています。ぜひ一度見学に来てみてください！

■バドミントン（一部） いつも楽しくみんなでワイワイしながら活動しています。また、歓迎会や月に一度の誕生会など様々なイベントもあります。

■バレーボール部（一部） 現在、部員9名で活動しています。私たちは「楽しく」をモットーに活動しているので経験者・未経験者問わず大歓迎です！

■茶道部 初心者から経験者まで茶道を楽しむことができます。外部から講師の先生をお招きし、個人のペースでおけいこをしています。

■書道部 顧問の松本先生のもと、楽しく活動しています。初心者でも大歓迎です！気軽に見学にきてくださいね。待ってます！

■I部バンド部 初心者でも大丈夫！みんな楽しく愉快的なバンド部です。音楽が好きの人、何か始めたい人、バンドが好きの人、ちょっとでも興味を持った人、待ってます！

■A-Z 短い短大生活をAからZまでなんでも楽しもうというサークルです！学科専攻関係なく仲良くなれるので、興味ある方は部室まできてみてください！

■ARMY こんにちは！バスケットサークルARMYです。いまは人数が少ないのでぜひ入ってください！

■吹奏楽 学内での夏祭りなどの行事や学外での玉江小との交流等、様々な場面で活躍しています。部員はとても仲が良く、楽しいサークルです。

■TEER'S 現在2年生5名で活動しています。月に1回ゴミ拾いやいろいろなイベントのボランティアをしています。人数は少ないですがみんなで楽しく活動しています。

■MINTY 商経学科中心に17名で活動しています。フットサルメインですが、今後はボランティアやダイエットなど様々な分野に活動を広げていきたいと考えています！

■美術部 夏には鹿大や国際大などと一緒に展示会をします。あとはゆるく活動しています。絵を描いたことがなくても大丈夫！絵を描くのが好きな人、待ってます！

■KLC 県短Library Club、通称KLCです。普通の図書委員ではありません！直接本屋さんに行って本を選んだり、図書館を可愛くデザインしたりお茶したりしています。

■インドネシア部 旅行好きな人、海外に興味がある人、大歓迎です！楽しいサークルなので、遊びにきてね☆

■バドミントン（二部） 毎週月水金曜日に講義が終わった後に体育館で活動しています。初心者から経験者まで楽しく自由に活動していますので興味があったらきてください。

■II部バンド部 練習は夜の授業が終わってからのになるので、なかなか大変なこともあります。メンバーみんなで音楽を楽しんでいます。県短の夏祭りや文化祭などで演奏します。

■TABI部 野村先生を中心に旅行に行く計画を立て実行に移しちゃおう！というサークルです。ついこの前、ヨーロッパに行ってきました。テーマは格安で海外を楽しむかです！

■バスケットボール部（二部） 男子7人女子2人とOBの先輩の方々で活動しています。練習着とかバッシュとかも必要なく、笑顔でひたすらバスケットをするだけです。

■バレーボールサークル（二部） 約15名で活動しています。ほとんどの部員が初心者なので、楽しい集まりを目的に活動しています。初心者でも経験者でも大歓迎です☆

■K☆D.CREW 初心者の人がほとんどです。ダンスをしたことないって人も大歓迎です。私たちは文化祭や夏祭りや色々なイベントに積極的に参加しています！



県大祭（文化祭）



学内給食管理実習



学内開放

活発な課外活動

第一部自治会と第二部自治会は協力して、新入生交歓会、体育祭、県大祭など1年を通じさまざまな行事等を催しています。

なかでも、県大祭は11月に行われる学内最大のイベントです。文化祭のステージで、ファッションショーやゼミ、サークルごとに趣向をこらした催し、学内開放、模擬店の出店などのほか、アーティストの演奏もあって、とても楽しい祭りです。

また、緑豊かで広い学内では、あちこちで学生が和やかに語り合ったり、一部、二部合同でスポーツに汗を流すなどキャンパスライフを存分に楽しんでいます。本学には、少人数教育の特性を活かしたアットホームな雰囲気があります。

あなたも本学での学生生活を通して、素晴らしい未来と生涯の友人を見つけてみませんか。



新入生交歓会



体育祭

年間行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
・前期開講 ・入学式	・前期開講 ・定期健康診断 ・オリエンテーション	・学外教育実習（二年生） ・学外給食管理実習（二年生） ・開学記念日	・春季体育祭 ・九州地区大学体育大会	・前期定期試験（下旬） ・8月上旬	・臨床栄養学実習（二年生） ・夏季休業（上旬） ・9月下旬	・オープンキャンパス（第一部）	・異文化コミュニケーション	・県大祭 ・オープンキャンパス（第二部）	・後期開講 ・冬季休業（下旬） ・1月上旬	・就職活動説明会	・後期定期試験（下旬） ・2月上旬	・学年末休業（中旬） ・3月末	・卒業式

入学試験

本学では、以下のような入学者選抜を実施しています。

■ 一般入試

大学入試センター試験（第二部商経学科は除く）と本学が実施する学力検査の結果等を総合判定の上、合格者を決定します。

■ 推薦入試

入学定員の一部について、県内の高等学校長の推薦書、調査書、小論文及び面接等の結果を総合判定の上、合格者を決定します。

■ 特別推薦入試（第二部商経学科のみ）

多様な人材の教育を目的として、従来の社会人入試と推薦入試制度の趣旨を併せもつ入試制度です。

推薦書、志望理由書、小論文及び面接等の結果を総合判定の上、合格者を決定します。

■ 社会人入試（第一部商経学科のみ）

入学年度の4月1日現在年齢22歳以上で、高等学校卒業と同等の学力を有し、更に高度の学業を習得しようとする熱意と能力を有する者について、推薦書、志望理由書、小論文及び面接等の結果を総合判定の上、合格者を決定します。

■ 有職者特別入試（第二部商経学科のみ）

広く門戸を開くことを目的とした入試制度です。

有職者、就職内定者、過去に職に就いた経験がある者を対象に、書類（志望理由書・履歴書）と面接の結果を総合判定の上、合格者を決定します。

■ その他

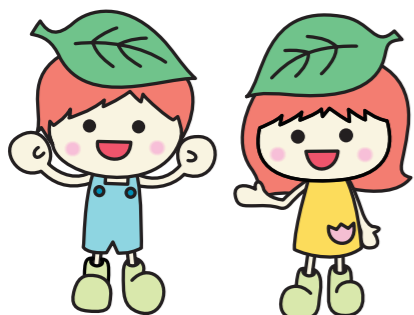
● 私費外国人留学生入試

本学に留学を希望する外国人に対して、小論文及び面接等の結果を総合判定の上、入学を認めるものです。

● 転学・再入学

転学は他の短期大学に在学中の者、再入学は本学を卒業した者又は本学を退学後2年以内の者に対する制度です。

転学は小論文及び面接等の結果を、再入学は面接等の結果を総合判定の上、入学を認めるものです。



学科(専攻)募集人員

課程	学科	専攻	入学定員	一般入試	推薦入試	特別推薦入試	社会人入試	有職者特別入試	私費外国人留学生入試
第一部	文学科	日本語日本文学専攻	30名	20名	10名				若干名
		英語日本文学専攻	30名	20名	10名				
	生活科学科	食物栄養専攻 生活科学専攻	30名 30名	20名 17名	10名 13名				
第二部	商経学科	経済専攻	35名	25名	10名		若干名		若干名
		経営情報専攻	40名	25名	15名		若干名		
第二部	商経学科		60名	30名		30名		若干名	

平成24年度入学選抜の出願期間・試験日

区分	出願期間	試験日
推薦入試 特別推薦入試 社会人入試	平成 23年 11月 7日(月) から 平成 23年 11月 11日(金)	平成 23年 12月 2日(金)
私費外国人 留学生入試	平成 23年 11月 7日(月) から 平成 23年 11月 11日(金)	平成 23年 12月 13日(火)
一般入試 個別学力検査等	平成 24年 1月 23日(月) から 平成 24年 1月 27日(金)	平成 24年 2月 15日(水)
有職者特別入試	平成 24年 2月 20日(月) から 平成 24年 2月 24日(金)	平成 24年 3月 6日(火)

※ 大学入試センター試験 平成24年1月14日(土)～15日(日)

平成24年度一般入試における学力検査等の内容

区分	大学入試センター試験	本学での個別学力検査等	
文学科	日本語日本文学専攻	・国語 ・地歴・公民（「世B」、「日B」、「地理B」、「現社」）から1 （「倫」、「政経」、「倫政経」）	総合問題
	英語日本文学専攻	・外(英) （英語日本文学専攻は、リスニングを含む）	総合問題
生活科学科	食物栄養専攻	・国語 ・数学（「数I」、「数I・数A」）から1 （「数II」、「数II・数B」）から1	総合問題
	生活科学専攻	・理科（「化I」、「生I」）から1 ・外(英) （リスニングを含む）	総合問題
商経学科	経済専攻	・国語 ・地歴・公民（「世B」、「日B」、「地理B」、「現社」）から1 （「倫」、「政経」、「倫政経」）	総合問題
	経営情報専攻	・数学（「数I」、「数I・数A」、「数II」）から1 （「数II・数B」、「簿」、「情報」）から1 ・外（「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」）から1	
第二部商経学科	なし	総合問題	

注1) 大学入試センター試験は、第一部の一般入試の全部において利用する。

注2) 大学入試センター試験の教科・科目の各選択区分の中で、複数の教科・科目を受験している場合は、得点の高い教科・科目の成績を利用する。

検定料

平成23年4月1日 現在

検定料	18,000 円	志願手続き時に納入
-----	----------	-----------

入学科・授業料

平成23年4月1日現在

区分	第一部			第二部商経学科
	文学科	生活科学科	商経学科	
入学科	169,200 円			71,800 円
授業料（前期分4月納入）	195,000 円			100,400 円
授業料（後期分10月納入）	195,000 円			100,400 円

注) 入学科・授業料は、今後改定されることもあります。

その他の経費（※1）

平成23年4月1日現在

区分	第一部			第二部商経学科
	文学科	生活科学科	商経学科	
学生会費（※2）	1,000 円	—	10,000 円	11,000 円
学生教育研究災害傷害保険	1,750 円			1,100 円
学研災付帯賠償責任保険	680 円			1,020 円
学生自治会費	17,000 円			20,000 円
生協出資金（※3）	20,000 円			10,000 円
生協プリバイド前払金	5,000 円			—
振興会費	15,000 円			11,000 円
同窓会費	12,000 円			12,000 円

※1) その他の経費が必要な団体については任意加入であり、各団体が徴収を行います。

※2) 学生会費は卒業時、商経学会費は入学時に徴収します。

※3) 生協出資金については、卒業時に返還します。

奨学金制度

人物・学業ともに優れた学生で、経済的な理由により就学が困難な学生のために奨学金制度があります。

【日本学生支援機構奨学金】

第一種奨学金（無利子）		第二種奨学金（有利子）	
自宅通学	30,000円	45,000円	月額3万円・5万円・8万円 ・10万円・12万円から選択
自宅外通学		51,000円	

【その他の奨学金】

県市町等の地方公共団体や公益法人の奨学金制度があります。

※平成22年度奨学金貸与者

日本学生支援機構	第一種：119人
	第二種：192人
その他奨学金	4団体：7人

授業料減免制度

学資の支弁が特に困難な学生に対し、授業料を減免する制度（減免期間は前期・後期ごと）があります。授業料減免の申請をした学生は、授業料減免の可否が決定するまで授業料の納入が猶予されます。

福利厚生

【学生相談室】

夢と希望に満ちた学生生活。しかし、友達や両親にも相談しにくい悩み事や心配事が起こらないとも限りません。

勉学や進路の相談はもちろんのこと、特に就職活動に関する面接指導においては、専門の職員が懇切丁寧な個別指導を行っていますので、積極的にご利用ください。

【保健室】

ケガや病気をした時、応急処置を受けたり、静養ができます。また、身体測定（血圧・体脂肪測定）や健康相談も行っています。いつでも気軽にご利用ください。

【学生教育研究災害傷害保険】

講義、実験などの正課中及び学校行事における不慮の事故災害、課外活動中の不慮の事故によって被った傷害に対する補償救済の制度です。

【その他】

賃貸マンション・アパートについての情報を提供していません（斡旋はしていません）。

本学には学生寮はありません。

また、アルバイト先の求人情報を提供しています（斡旋はしていません）。